社説

同盟と海軍

日英米同盟の必要は英米國人の認むる所にして日本に於ても亦固より異議あるべからず蓋し世界の平和は各國の眼合に依て危く維持せらるゝものにして權力平衡を失すれば必ず波瀾を生ずる其有様は譬へば兩岸の堤防堅固なれば水流自から順なりと雖も或いか一方に弱點を生ずれば忽ち氾濫するに異ならず然るに近來世界の形勢は聊か憂重の傾なきに非ず佛國が自衛の必要より露國と同盟したるは隱れなき事實にして獨逸も亦露の歓心を求むるものゝ如し獨墺伊の同盟は近來漸く薄弱と爲り萬一の場合に一致の運動を爲し得るや否や疑はしき事実に露佛が深く結託したりとありては獨逸は自から危險を感ぜざるを得ず露國の好意を求むるに汲々たるは固より其所なる可し左れば露國は左右に二雄國を友にして殆んど世界の覇權を握るものなれば極東に蠢動する運動を試むるも偶然に非ず而して其衝に當るものは即ち日英の兩國にして各々自から經營するの力なきに非ずと雖も他の野心を制して事を未發に防ぐには此方に優勢を占めざる可らず優勢を占むるには差當り同盟の外に策なかる可し米國の如きは固より極東事件に對して殆んど端緒を感ぜざるものなれども今や歐洲の一國と戰爭中にして西班牙は切に列國の干渉を求めつゝあるみとなれば露佛伊等の諸國は或は米國の運動を制するみとなしと云ふ可らず米人の頗る氣遣ふ所にして萬一の場合には日英の外に依頼す可きものなかる可し元來みの三國は世界の平和を維持して通商貿易の利を利せんとするものにして互に立國の主義を同うするものなれば今回米國が西班牙に向て戰を宣したるも敢て野心あるに非ず多年の兵亂、商賈の爲めにて人道の爲めにも默視するを得ず條義なく干戈に訴へて平和を回復せんと欲するに外ならず且つ此三國は商賈上の關係も頗る密にして日本が用ふる所の軍艦、大砲、汽車、汽船、諸器械等は都て英米より輸入すると共に最も多く我產物を需用するものは即ち又みの二國なれば互に其繁昌を祈る可きは自然の情なり世界の形勢が次第に切迫するに隨て三國が次第に相近づき遂に同盟するに至る可きは疑ふ可らずと雖も然れども今日直に同盟成就と早合點して安心するは智者の事に非ず凡そ同盟なるものは利益交換の趣意に出づるものなれば双方實力の相違著しく[illegible]

[illegible]

界の上より云へば未だ他をして十分に畏敬せしむるに足らず一歩東亞の外に出づれば他の強國と雄を爭ふを得ず然るに英國の利害は甚だ廣くして詳に極東に限らざるみなれば同盟の必要を感ずるには相違なきも其利を感するみと或は案外切ならざるやも知る可らず而して之をして切ならしむるものは實に海軍擴張に在り攻むるにも守るにも先だつものは海軍にして特に遠方に威力を及ぼすは專ら海軍の力に依頼せざるを得ず西洋人が常に海軍を重ずるは之が爲めにして各國の力を計るには先づ軍艦の多少を比較するの例なり日本が陸軍を擴張して十二師團としたるは非常の奮發なれ共世間に左までの評判なきに似ず海軍に至ては一艦一艇の增減も容易に看過せず富士八嶋の如き如何に各國の耳目を驚動せしかを思へば以て西洋人の重ずる所を知るに足る可し特に露西亞の如きは近く旅順に海軍根據地を得ると共に亞細亞艦隊を强くするが爲めに新に九千萬ルーブルを投じて幾多の戰闘艦を造る可しと云ひ英國の如きも戰勝後は必ず其海軍を擴張するみとならん同盟を作るが爲めにも又獨力以て他に對するにもまず海軍擴張の急なるを見る可し我輩の飽迄も主張する所なり

航海奬勵の一法

近年軍備擴張を始め其他の實業の歩を進むるに從ひ政府が外國より輸入する機械原料品の類は次第に增加の傾あるより郵船會社は其運搬を引受けて外國航路の積荷を增さんと豊み居れども本來右の諸貨物は輸入港へ到着の上にて政府に引渡す契約にして如何なる國の船舶に依て運搬するも全く貿易商の隨意なるを以て彼等は從來依頼し來れる外國船に運搬を託するの常なりと云ふ郵船會社の運賃が他に比して高率なれば兎角會社は外國の諸會社と同盟契約にて同樣の運賃を課するにも拘はらず眼前に巨額の官用品の輸入を見ながら其運搬を司る能はざるは誠に遺憾千萬の次第にして見す〳〵外國同業者の爲めに利益を占められるゝの結果を見る可し會社が自から運搬の衝に當りて此邊の利益を收めんと希望するは至當の事にして若しも其目的を果さんには當に從來不足勝ちなる歐洲航路の積荷を豊にして運賃の收入を增加するを得るのみならず自から外國會社の競爭を制するの一助たるは明白の事實なれば政府に於ても篤と此邊の事情を考へ爾後貿易商に外國品の輸入を注文する場合には運賃にして同樣なる以上は一切日本の船舶を以て運搬す可き旨の約束を結ばしむる可き航海奬勵の爲めには此上なき良手段なり[illegible]

[illegible]

[illegible]